

補助事業番号 28-89

補助事業名 平成28年度AEC創設後のASEANの機械工業と中小企業調査補助事業

補助事業者名 一般財団法人 国際貿易投資研究所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

ASEANがアジアの生産ネットワークでどのような役割を果たしているのかを紐解き、この地域に進出を図る日本企業が最適な事業戦略を行えるよう、専門家の分析による詳細な情報を提供する。

(2) 実施内容

AEC創設後のASEANの機械工業と中小企業調査

(<http://www.iti.or.jp/index.htm>)

当研究所内に、「ASEANの機械工業と中小企業研究会」を設置し、ASEANの経済統合がもたらす投資環境の変化を把握し、日本企業のASEAN事業に最大限に活かすため、日本からの進出企業の多くを占める機械工業を対象に、調査を実施し報告書に取りまとめた。

<研究委員会>

| | | | |
|------------|-------|--------|----|
| 第1回研究委員会開催 | 平成28年 | 7月 | 1日 |
| 第2回研究委員会開催 | 平成28年 | 9月26日 | |
| 第3回研究委員会開催 | 平成28年 | 12月19日 | |
| 第4回研究委員会開催 | 平成29年 | 1月30日 | |



2 予想される事業実施効果

AECが発足し経済統合が進むASEANの生産ネットワークの現状を、貿易統計や企業インタビューなどを含めた様々な観点から専門家が分析し、ASEANに関心を持つ企業や個人に情報を提供することができた。

可能な限り最新の情報を盛り込んだので、現在のASEANの機械工業の現状を概観することができる。ASEANに進出した企業の実例を多く取り上げることが出来たが、ヒアリングの回答内容は企業によって異なる。質問の項目を統一し、国別および業種別に分析することで、より良い分析が行えると考えられる。

報告書は研究所のホームページ上で広く一般に公開しており、ASEANに関心を持つ企業および個人にとって、ASEANの機械工業の現状を知るための参考として大いに活用し

てされるものと思われる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

経済統合で変化する投資環境と機械工業のASEAN投資報告書

(http://www.iti.or.jp/report_50.pdf)



目次

| | |
|---|-----|
| 第1章 ASEAN経済共同体による貿易投資などの自由化とその評価 | 1 |
| 慶應義塾大学 アジア研究所 教授 (一財)国際貿易投資研究所 客員研究員 石川 幸一 | |
| 第2章 AEC2025に向けたASEAN連続性の強化 —交通・運輸分野の改善と産業への影響— | 24 |
| 福井県立大学 地域経済研究所 教授 (一財)国際貿易投資研究所 客員研究員 春日 尚輝 | |
| 第3章 ASEANの機械工業への投資ならびに 各国における機械工業の集積・分散の状況 | 48 |
| 中央大学 経済研究所 客員研究員 (一財)国際貿易投資研究所 客員研究員 助川 成也 | |
| 第4章 ASEAN4 8国(インドネシア、マレーシア、タイ、ベトナム) における工業製品の貿易 | 78 |
| (一財)国際貿易投資研究所 主任研究員 吉岡 武臣 | |
| 第5章 ASEAN経済共同体の創設とASEAN自動車産業 | 96 |
| 九州大学大学院 経済学研究院 教授 (一財)国際貿易投資研究所 客員研究員 清水 一史 | |
| 第6章 AEC創設後のASEANの機械工業と中小企業 —日本の中小企業のアセアン投資成功のポイント— | 116 |
| アジア企業経営研究会 会長 藤原 弘 | |

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人国際貿易投資研究所 (コクサイボウエキトウシケンキュウシヨ)

住所： 〒104-0045

東京都中央区築地1丁目4番5号

代表者： 理事長 畠山襄 (ハタケヤマノボル)

担当部署： 総務部 (ソウムブ)

担当者名： 審議役 寺川光士 (テラカワコウジ)

電話番号： 03-5148-2601

F A X： 03-5148-2677

E-mail： webmaster@iti.or.jp

U R L： <http://www.iti.or.jp>